



TITLE:

<教室通信>電気電子工学科オープンキャンパス2019

AUTHOR(S):

下田, 宏

CITATION:

下田, 宏. <教室通信>電気電子工学科オープンキャンパス2019. Cue 2020, 43: 59-59

ISSUE DATE:

2020-03

URL:

<https://doi.org/10.14989/251249>

RIGHT:

教室通信

電気電子工学科オープンキャンパス 2019

企画・広報委員会 下 田 宏

本学では、例年、8月のお盆前に2日間に渡って高校生を対象としたオープンキャンパスを開催しています。電気電子工学科の見学を希望する高校生は、事前に本学オープンキャンパスのサイトから予約しておく必要があり、予約した高校生はオープンキャンパス当日に学科案内、模擬授業、研究室見学、ゼミ体験、学生実験体験などのプログラムに参加することができます。電気電子工学科では、例年、体験重視型のAコースとして200名、説明重視型のBコースとして120名の計320名を募集していますが、インターネットでの受付開始から1時間もしないうちに満員になる人気です。

Aコースでは、学科長からの学科説明の後、模擬講義を受講してもらいます。その後、いくつかのグループに分かれて、研究室見学、研究紹介、学生実験体験、ゼミ体験のうちから2つのプログラムに参加してもらいます。一方、Bコースでは、具体的な見学や体験はなく学科長からの学科説明と模擬講義だけですので、短い時間で電気電子工学科を知ってもらうことができます。

今年度の電気電子工学科のオープンキャンパスでは、男女共同参画の一環として女子専用コースを設定しました。これは他学部を含め京都大学では初の試みです。というのも、電気電子工学科は一学年の定員が130名のところ女子学生は数名しかおらず、男女のバランスがいいとは言えません。そこでオープンキャンパスでの見学会に女子専用コースを設定することで、女子生徒を優先的に見学会に招待し、電気電子工学科に興味を持ってもらおうと試みました。今年度の女子専用コースは30名の定員でAコースとほぼ同じ見学・体験内容ですが、コースの最後に「女子座談会」を設けました。これは電気電子工学科在籍の女子学生と交流することで、入学前に女子学生が少ないという不安を解消し、入学後の大学生活を具体的にイメージしてもらおうというものです。このような取り組みにより、女子生徒の参加者は昨年度の23名に比べて今年度は43名とほぼ倍増しました。今後もこの取り組みを続けていくことで、女子の入学者も増えることを期待しています。



学科紹介



研究紹介



学生実験体験



女子学生座談会